

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.

20103

1. 開設大学	広島市立大学(全学共通)		開講場所 (キャンパス・施設)	広島市立大学 情報処理センター																		
2. 科目名	情報科学概論																					
	学問分野	番 号	35	名 称	自然科学系の情報(情報科学、情報工学など)																	
3. 担当教員	北上 始 情報科学部 教授																					
4. 開講学期	後期 週 1 コマ																					
5. 開講期間(曜日) 開講時間	平成 28 年 10 月 3 日(月) ~ 平成 29 年 1 月 30 日(月) 月曜日 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分																					
個別開講日	1 回目 10/03	2 回目 10/10	3 回目 10/17	4 回目 10/24	5 回目 10/31	6 回目 11/07																
	7 回目 11/14	8 回目 11/21	9 回目 11/28	10 回目 12/05	11 回目 12/12	12 回目 12/19																
	13 回目 1/16	14 回目 1/23	15 回目 1/30	16 回目 /																		
6. 募集定員	30 人(総授業定員 80 人)																					
7. 科目内容・ 授業計画	【概要】 この講義では、大学の一般教養教育としての情報学について学ぶ。情報系の学部・学科の進学を目指す高校生にとって、情報分野が自分の適性に合っているかどうかを自己点検することにも役立つと思われる。特に、情報倫理と情報セキュリティについて、グループ討論やプレゼンテーションを通して、その重要性を再考する。また、コンピュータの動作原理を踏まえ、プログラミングやデータベースの考え方についての理解を深める。さらに、情報機器を用いたコミュニケーションや情報システムについての理解も深める。 【講義内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. 科目ガイダンス</td> <td>8. 情報のデジタル化とコンピュータ</td> </tr> <tr> <td>2. 情報倫理と情報セキュリティ(調査)</td> <td>9. 情報とコミュニケーション</td> </tr> <tr> <td>3. 情報倫理と情報セキュリティ(討論)</td> <td>10. インターネット</td> </tr> <tr> <td>4. 情報倫理と情報セキュリティ(発表)</td> <td>11. データベースとデータモデリング</td> </tr> <tr> <td>5. アルゴリズムとプログラミング</td> <td>12. データベース操作言語 SQL の利用体験</td> </tr> <tr> <td>6. プログラミング体験-1</td> <td>13. データベース操作言語 SQL の利用体験</td> </tr> <tr> <td>7. プログラミング体験-2</td> <td>14. さまざまな情報システム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15. まとめ</td> </tr> </table>						1. 科目ガイダンス	8. 情報のデジタル化とコンピュータ	2. 情報倫理と情報セキュリティ(調査)	9. 情報とコミュニケーション	3. 情報倫理と情報セキュリティ(討論)	10. インターネット	4. 情報倫理と情報セキュリティ(発表)	11. データベースとデータモデリング	5. アルゴリズムとプログラミング	12. データベース操作言語 SQL の利用体験	6. プログラミング体験-1	13. データベース操作言語 SQL の利用体験	7. プログラミング体験-2	14. さまざまな情報システム		15. まとめ
1. 科目ガイダンス	8. 情報のデジタル化とコンピュータ																					
2. 情報倫理と情報セキュリティ(調査)	9. 情報とコミュニケーション																					
3. 情報倫理と情報セキュリティ(討論)	10. インターネット																					
4. 情報倫理と情報セキュリティ(発表)	11. データベースとデータモデリング																					
5. アルゴリズムとプログラミング	12. データベース操作言語 SQL の利用体験																					
6. プログラミング体験-1	13. データベース操作言語 SQL の利用体験																					
7. プログラミング体験-2	14. さまざまな情報システム																					
	15. まとめ																					
8. 受講料	無料																					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) テキスト代(2,100 円(税別))「一般教育の情報」(北上 始 編、あいり出版) 講義担当者が希望者に対してまとめて入手しますので、問い合せてください。																					
10. 学習記録	交付する					○交付しない																
11. 科目等履修生	受け入れる					○受け入れない																
	単 位 数	単 位																				
	受入学年	高校 年生以上(二次募集時 年生)																				
	試験・評価																					
	特記事項																					
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数(人)																					
	② 不開講通知日 (7 月 15 日(金)以前の開講科目は 3 月末まで/7 月 16 日(土)以降の開講科目は 6 月末まで)																					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 教科書および受講記録ノートを毎週持参してください。																					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。																					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。